

もくじ

特集 THE おのみち オヤマノ大学のキャンパスライフ 3
 年末年始の主な業務 6
 暮らしの窓 8
 マイナンバーカードの申請代行を引き続き行います 他
 健康・福祉 14
 障害基礎年金をご存じですか/健康相談 他
 子育て 16
 資格取得等を目指すひとり親家庭を応援 他
 スポーツ 18
 スポーツ施設利用調整(予約) 希望団体募集 他
 芸術・文化 19
 本因坊秀策囲碁記念館子ども囲碁大会 他
 情報アラカルト 21
 火事を防ごう!各家庭での火災予防対策 他
 相談 26

人の動き [11月29日現在] ※()内は前月比。

世帯	64,699世帯	(-3)
人口	男性 65,177人	(-83)
	女性 69,341人	(-14)
計	134,518人	(-97)

<p>市内の交通事故 [11月29日現在] 令和2年広島県 交通安全年間スローガン あおるより ゆるるあなたが かつこい</p> <p>件数 156件 (-68) 負傷者 188人 (-80) 死者 3人 (+1) ※()内は前年比。</p>	<p>今月の納期限 12/25(金)</p> <p>固定資産税・都市計画税④ 国民健康保険料⑥ 介護保険料⑥ 後期高齢者医療保険料⑥</p>
---	---

今月の表紙

あらためて「自分の街に大学があるっていいなあ」と思いました。全国各地から「おのみち」を目指して若者が集まり、街に活気を与えています。彼らの笑顔を撮っているこちら、ついつい忘れて笑ってしまう撮影となりました。

尾道市役所 0848-38-9111	百島支所 0848-73-2701
因島総合支所 0845-22-1311	浦崎支所 0848-73-2001
御調支所 0848-76-2111	消防局 0848-55-9120
向島支所 0848-44-0110	尾道市立市民病院 0848-47-1155
瀬戸田支所 0845-27-2211	公立みつぎ総合病院 0848-76-1111

トピックス-Topics-

Vリーガーの先輩がやってきた!

向島中学校卒業生でバレーボールVリーグ東レアローズに入団する、福山平成大学4年の西本圭吾さんが、11月9日(月)に母校で講演と部活動指導を行いました。



西本さんは自分の経験を踏まえながら、後輩たちに「夢を目標に変えて、諦めずに頑張してほしい」と熱く語りました。

しまなみに新たな乗り物が登場しました

経済産業省の新事業特例制度の認定を受け、瀬戸田町で11月27日(金)から国内初となる公道での電動キックボードの実証実験が始まりました。運転には原動機付自転車免許証とヘルメット着用、体重100kg以下が条件になります。最高時速は19キロのため、自転車の時と同様、やさしく追い越してくださいね。



市長表敬訪問/敬称略

第28回全日本学生セパタクロ-選手権大会 優勝
 (10月10・11日=埼玉県)
 後藤 光、大山皓生、角皆太規
 (尾道市立大学)



■支援事業、新型コロナウイルスに関する情報等については、市ホームページをご覧ください。

新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ(関連情報まとめ) **検索**



■広報おのみち12月号に掲載の行事については、新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、縮小・中止の可能性がありますが、事前に主催者にお問い合わせの上、ご参加ください。



THE おのみち

オヤマノ大学のキャンパスライフ

大学沿革

- 1946年 尾道市立女子専門学校として創設
- 1950年 尾道短期大学に改称
- 2001年 四年制の尾道大学として開学
- 2012年 公立大学法人として尾道市立大学と名称変更

「おのみち」の愛称で親しまれている尾道市立大学。久山田の静かな環境の中にたたずむキャンパスでは、2学部3学科、大学院を合わせ約1,400人の学生が学んでいます。小規模な大学ならではの良さを活かした環境で、それぞれの専門に打ち込む学生や、卒業生に話を聞き、「おのみち」での生活に迫りました。

■尾道市立大学企画広報室 ☎0848-22-8379

インタビュー Interview

人の話に耳を傾ける、文系ならではの親しみやすい学長に

今年の4月に学長に就任したのですが、私は学内出身なので、学生が気軽に話しかけてくれます。人の話を聞ける、親しみやすい存在でありたいと思っています。

学生と教員の距離が近いのが魅力

地方の学生が都会に行ってみようという気持ちはすぐわかります。しかし、学ぶという点では自分に一番適した環境というものがあります。静かな環境が良いか、学びたい学部があるかなどが、大学選びでは重要だと思います。

本学は小さい大学なので学生と教員の距離が非常に近く、授業とは別の「自主ゼミ」などと

呼ばれる機会が力をつけることができるのが特徴です。例えば、江戸時代の書物を読むには授業だけでは難しいですが、自主勉強会に参加した学生は、卒業の頃には現代の文字に置き換えた翻刻を制作できるほどの力を付けています。

大きすぎないまちだからこそ、地域に深く関わられる

尾道は、学生がまちに深く関わることで、ちょうどいい大きさのまちだと思います。例えば尾道みなと祭では、単なるアルバイトだけではなく、運営側で参加したり、「ええじゃん」に参加したり、また、空き家再生プロジェクトなどまちづくりに関わったりしています。これからも、地域に根差した大学でありたいと思っています。



公立大学法人 尾道市立大学
藤沢 毅 学長